

蕨 広報WARABI 12

2022/令和4年
わらび・867

- 令和4年12月1日発行／発行所・蕨市役所
- 11月1日現在人口：75,333人 前月比 +9人
世帯数：40,409 人口密度：14,742人/km²
- 蕨市の面積 5.11km²



～今月の特集～

- 第39回宿場まつり開催…………… 2
- 少子化問題を考える…………… 6
- 新型コロナワクチン接種情報…12



沿道華やぐ大行列

晴天に恵まれた11月3日、中山道本町通りで宿場まつりが開催されました。2ページからの特集も併せて御覧ください。

メイン会場で行われた織姫・宿場小町表彰式(※)の様子



合い言葉は「蕨を元気に！」

第39回宿場まつり開催

ここ2号から5号までの特集では、宿場まつりの開催に当たって尽力された実行委員の思いや当日のお祭りの様子などを紹介します。

宿場町として栄えた蕨の歴史や文化を今に伝えるとともに、市民参加型のお祭りとして発展し続けている中仙道武州蕨宿場まつり。新型コロナウイルスの影響により2年間中止となっていました。先月3日、3年ぶりに開催することができ、約13万人もの人出でにぎわいました。これも実行委員会をはじめとした関係者のかたがたの熱意と努力、そして来場者の皆さんの協力があつたからこそです。ここではその立て役者の一人である野村睦実行委員長にお話を伺いました。

例年だと7月頃には宿場まつりの開催が決定されていましたが、3年ぶりの開催を目指した今年は、まだ実行委員会の中でも意見は真っ二つに分かれていました。特に問題となっていたのが宿場道中大行列です。宿場まつりの顔ともいえるこの行事は毎年沿道にたくさんの方が集まる上、行列が長く続くことから、感染が心配されていました。そうしたなか8月上旬に開催された機まつりでの、「秋(宿場まつり)も楽しみだね」と口々

宿

場町として栄えた蕨の歴史や文化を今に伝えるとともに、市民参加型のお祭りとして発展し続けている中仙道武州蕨宿場まつり。新型コロナウイルスの影響により2年間中止となっていました。先月3日、3年ぶりに開催することができ、約13万人もの人出でにぎわいました。これも実行委員会をはじめとした関係者のかたがたの熱意と努力、そして来場者の皆さんの協力があつたからこそです。ここではその立て役者の一人である野村睦実行委員長にお話を伺いました。

例年だと7月頃には宿場まつりの開催が決定されていましたが、3年ぶりの開催を目指した今年は、まだ実行委員会の中でも意見は真っ二つに分かれていました。特に問題となっていたのが宿場道中大行列です。宿場まつりの顔ともいえるこの行事は毎年沿道にたくさんの方が集まる上、行列が長く続くことから、感染が心配されていました。そうしたなか8月上旬に開催された機まつりでの、「秋(宿場まつり)も楽しみだね」と口々

無事にお祭りを開催することができ
参加した全ての皆さんに感謝します



第39回中仙道武州蕨宿場まつり
実行委員長
のむらむつみ
野村睦さん(57歳)

※宿場町・織物のまちとして発展した蕨の象徴として、市や中山道蕨宿のPR活動を行うために選考されました

「ご存じですか 宿場町として栄えた蕨の歴史

中山道は江戸から京都までを結ぶ街道で、総距離約534キロ、宿場の数は69宿ありました。1612年に開設したといわれている蕨宿は江戸日本橋から二つ目の宿場で、宿場の周囲に幅約3メートルの堀をめぐらせた特異な形態をしていました。中心地には大名や公家が宿泊する本陣が2軒あったほか、家臣などが利用する脇本陣が1軒、旅籠が23軒、その他豆腐屋、たばこ屋、髪結いなどさまざまな職業の人々が暮らしていました。また、旧暦7月11日と12月26日には

中山道蕨宿いまむかし



いま



むかし

写真は中山道本町通りの三学院入り口付近から、蕨郵便局方面を写したものです。今もなお、歴史ある建物が点在しています。昔の写真は大正4年の大正天皇の即位をお祝いしている様子で、宿場町の面影を残した風景が見てとれます。

市が立ち、いっそう活気にあふれたそうです。なお、現在蕨本陣跡として入り口部分を公開している加兵衛本陣には、皇女和宮や明治天皇も休憩したという資料が残っています。こうして蕨宿は宿場町として発展してきた一方、塚越地区は江戸時代末期から昭和初期にかけて綿織物(双子織)の生産地として栄えました。宿場まつりで宿場道中大行列や双子織にちなんだイベントを開催しているのも、こうした蕨の歴史を後世に伝えようという思いからなのです。

に語る皆さんの声に覚悟を決めました。懸念点だった大行列は規模を縮小し、参加者を半分に以下に。人が特に集まる



開催に向けて万全を期すため、綿密な打ち合わせを行う実行委員の皆さん(10月19日)

Interview

やってみて広場 参加者

体験することで
より思い出深く

佐藤 淳子 さん
中央5丁目・46歳



宿場まつりの開催を息子の陽仁とずっと楽しみに待っていました。今年はワークショップやゲームコーナーなどが盛りだくさんの「やってみて広場」が行われており、親子そろって夢中になって気づけば終了時刻に。新たな趣味を見つけるとともに、市内で活動している作家さんともお友達になれました。ぜひ、来年以降も続けてほしいですね。



▶サンドアートに挑戦した陽仁さん

サンバはパレードではなくステージで披露するなど、さまざまな対応策を練りました。こうしてようやく開催にこぎ着けることができたのは、わずか2か月前のことでした。
—無事に開催できましたね。今回の宿場まつりが滞りなく開催できたのは蕨の良さである、歴史文化を共有し、まちをいっしょに盛り上げようというコミュニケーションの力だと思えます。開催直前の韓国での痛ましい事故を受けて、ステージ前の交通整理の人員を

例年の5倍の15人に増員し、ごった返しそうになったときは規制線を張ることに。すると、皆さんその誘導に従い、流れが止まることもありませんでした。一人ひとりが安全安心なお祭りのために考えて行動してくれた結果です。ほんとうにありがたいですね。
—今回のお祭りの特徴や次回の展望について。

宿場まつりのコンセプトは「きてみて、みてみて、やってみて」。大行列などのメインイベントしか見ないで帰るのはもったいないという思いから、今回は子どもから大人まで1日楽しめるよう、初開催の「やってみて広場」(関連上囲み)や体験型の催しを数多くそろえたほか、小さいお子様連れのかたのためにおむつ交換台も設置しました。こうした取り組みはたいへん好評でしたので今後も続けていきます。来年は記念すべき40回目。お祭りを通じて蕨をより良いまちにするため、今から構想を練っています。皆さん、ぜひ楽しみに待っていてください。



きてみた！みてみた！やってみた！
中仙道武州蕨宿場まつり





① 蕨市と災害協定を結んでいる静岡県湖西市からやってきた日本一の太太鼓（直径約2.4m）が大迫力の音を響かせました
 ② 沿道の皆さんに手を振って応える織姫
 ③ 昨年度の織姫、宿場小町もパレードに初参加
 ④ 人力車の車夫の皆さん
 ⑤ わらび双子広場でのステージ発表は大盛り上がり
 ⑥⑦ 歴史民俗資料館分館ではお茶会や機織り体験が行われました



3 年ぶりに帰ってきた蕨の秋の風物詩・中仙道武州蕨宿場まつり。感染対策のため規模を縮小しての開催となりましたが、「きてみてみてみて やつてみて」をコンセプトに織姫道中パレードや浜名湖大太鼓、ステージ発表の他、さまざまな体験会やワークショップも行われ、会場となった中山道本町通りは、訪れた約13万人の皆さんの熱気に包まれていました。

古くから人と人をつ結び、人情を育んできた中山道蕨宿。これからも、お祭りを通じて歴史に触れるとともに地域の交流が深まることで、郷土への愛着がいつそう強くなっていくことでしょう。





少子化問題を考える

蕨で親に

?

?

?

?

?

日本全国で少子化が進むなか、「子育てしやすいまち」を目指す蕨市。今回は、さまざまなライフステージにある女性の声を紹介し、今後蕨市が進むべき道を考えてと思います。

はじめに

少子化社会 親に○○○○
当てはまる言葉とは

利便性の高い住環境と豊かなコミュニティを持つ蕨市。市民意識調査における子育て施策の満足度も高く、安心して子どもを産み育てられるまちを目指してきました。

一方、日本の少子化は急速に進行。未婚化・晩婚化などが要因として挙げられるなか、さまざまな事情で希望する数の子どもを持たない人が多くなっています(※)。

こうした状況を踏まえ、6歳から11歳では、特集第1弾として、まずは女性の多様な生き方に着目。「親に○○○○」に言葉を当てはめて、少子化問題を考えていきます。

子育てするならコンパクトシティ蕨

▲子育てしやすいまちを目指してきた蕨市（広報蕨平成30年7月号）

▼一方、日本全国で少子化は加速（朝日新聞、2022年6月4日）

※少子化社会対策大綱（令和2年5月29日閣議決定）より

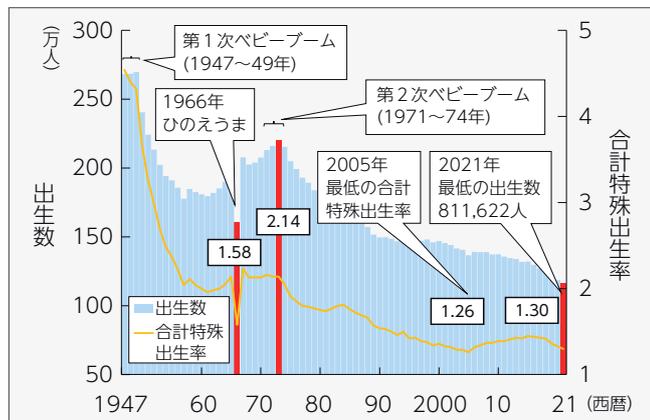


図1 日本の合計特殊出生率・出生数の推移 (厚生労働省「人口動態統計」を基に作成)

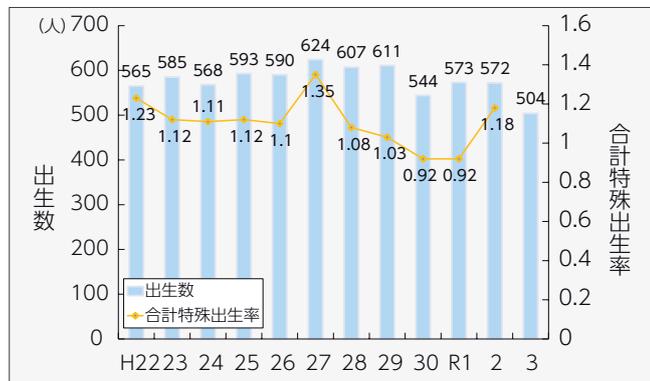


図2 蕨市の合計特殊出生率・出生数の推移

I 数字を知る

なる数

まず必要なのは数字を知ること。日本全国と蕨市の少子化の状況を、統計データを基に整理してみました。

全国で加速する少子化
地域の活動にも影響

最初に、日本全国で進んでいる少子化の現状です。少子化とは、一人の女性が一生に産む子どもの

平均の数・合計特殊出生率が人口を維持できる水準(約2・07)を相対期間下回る状況です。日本は、ベビーブーム後の昭和50年(1975)から出生率が低下傾向に(図1)。初婚年齢や未婚率も併せて上昇していきました。そして、コロナ禍もあり、昨年の出生数は約81万人と過去最少を更新。国推計より6年早い到達となりました。少子化による人口減少と高齢化は、年金などの社会保障負担の増加や経済規模・労働力の減少につながります。また、その影響は地域社会の活動にも及ぶため、国と地方

子育てしやすいまち

蕨にも少子化の影響

自治体が連携して対策を行うことが急務となっています。**蕨の出生数は横ばい**
今後必要な取り組みは

続いて蕨市の状況です。蕨市の出生数や年少人口(図2・図3)は全国の傾向とは違い、変動はありますが、近年は横ばいとなっています。これは、都心に近い利便性の高さに加え、認可保育園の増設により、待機児童がゼロになるなど各種子育て施策の影響もあると考えられます。実際、今年度の市民意識調査で、18歳未満の子がいる263人に蕨市は子育てしやすいかを尋ねたところ、約8割のかたがそう思うと答えています(図4)。

しかし、蕨市でも、近年の合計特殊出生率は低い数値に留まっており(図2)、全国的に現在の状況

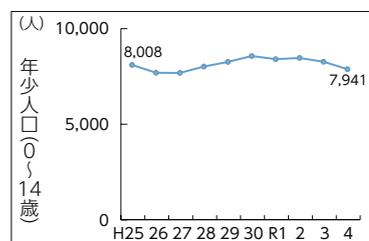


図3 蕨市の年少人口(0~14歳)の推移

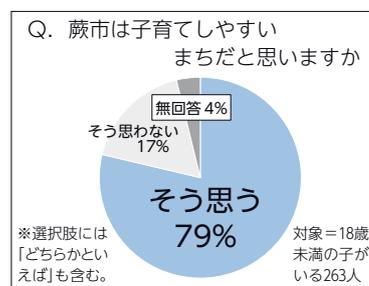


図4 令和4年度市民意識調査結果

が続けば、少子化は進行すると予想されます。蕨市が、更に子育て世帯から選ばれ、希望する子どもの数を持てるまちになるためには、何が必要なのでしょう。

その手がかりを得るため、次々では、市内の4人の女性(独身のかた、既婚で子どもを持つか迷うかた、妊娠中のかた、子育て中のかた)に聞いた結婚・出産・子育てについての声を紹介します。

Tea Break ☕

蕨市は高度経済成長期に人口が急増。昭和42年に中央東小学校、45年には塚越小学校が開校しました。当時の様子をご紹介します。



なみき きよこ
並木 清子さん
中央5丁目

自宅で託児をしていました
50年以上前は、子どもが街にあふれていました。思い切り遊んでみんな泥だらけ。何人かを家で預かり、自分の子とお風呂に入れたこともあったんですよ。子育ては地域で助け合っていましたね。



市内1年生1144人は今の倍以上
中央東小入学式(S43)

なるには



佐野 叶美さん(中央7)
蕨市出身。IT・人材企業
で営業職を務める。未婚。



母校児童に勉強を教えることも

いつかは **でも今すぐは難しい**

仕事と育児の両立には 社会的な支援が必要

るなど、子育てを応援する社会への動きも感じており、将来的に両立できる希望は持っています。

男性の理解も重要に 出産でキャリアは諦めない

社会人2年目です。数字が成績に表れる営業にも慣れ、日々充実しています。社会に出て納税するようになり、将来の年金についても、同年代の友人も皆、社会保障問題に関心を持っています。少子化も他人事ではなくなりました。問題の背景には、女性の社会進出で、仕事と育児の両方を行う人が増えたことがあると思います。私は、自分と違う感性がある人と結婚して子どもを育てることが自己の成長にもつながると考えています。仕事を考慮するとすぐには難しいです。また、結婚には資金を貯める必要もあります。

一方、産後パパ育休制度ができ

しかし、制度よりもたいせつになるのは父親となる男性側の協力です。行政には、金銭面の援助だけでなく、「子育ては夫婦が二人三脚で」という意識改革につながる働きかけをしてもらいたいです。そうした価値観を持つ人が増えることで、より子どもを持ちやすい世の中になると思います。

「結婚・出産でキャリアを諦めなくてもよい、両立ができる社会」になると信じて、私自身も経済的余裕とワークライフバランスの実現に向けて努力していきます。

結婚・出産・子育てをめぐる 声

蕨は子育てしやすそうなまちとは思っけど…

駅が近くにあり、車がなくても不便がない蕨は暮らしやすいまちです。休日には夫と駅前の店を巡るなど生活を満喫しています。公園や保育施設も多く、育児を楽しむイメージが湧くときもあります。

それでも…。子どもを持つ覚悟には至れません。経済面ではなく、自分の自由な時間が減り、今の生活が180度変わることへの不安が拭えないのです。同僚は、「子育てに追われて時間がない」と言います。一時預かりの充実や保育時間の延長など、親が余裕を持てる取り組みが進めば、私のように迷う人への後押しになると思います。また、出産可能年齢には上限が

あるため、晩婚化が少子化の原因であるように感じます。不妊治療や高齢で出産する人へのサポートも有効な対策ではないでしょうか。

ライフスタイルは多様化 一人ひとりの尊重を

一方で、少子化の進行は、女性が活躍し、ライフスタイルが多様化している表れ。個人の生き方を尊重し、無理に流れに抗わなくてもいいという思いもあります。もつとも、私も今後の生活資金は気になるので、貯蓄は心がけています。

結婚で精神的な充足を得られ、仕事も家庭も順調です。最近の関心は、自分も将来世代も住みやすい蕨にすること。市内にお住まいの顧客の支えにもなりつつ、夫と健康に暮らしていきたいですね。

なる？



関根 未希さん(塚越1)
川口市出身。蕨市には10年。金融機関勤務。既婚。



蕨の未来を考える会議にも参加

絶対持ちたくないわけではない

**大好きなまち蕨で母に
ただし経済的不安も**

会社と実家へのアクセスの良さから住み始めた蕨。アットホームなぶぎん通りのお店や機まつりのにぎわいで、大好きなまちになりました。ずっと暮らすつもりです。

結婚して夫婦それぞれに似た子に出会ったのが夢で、3年前に交際していた夫と結ばれ、子を授かりました。一方で、社会が成熟し、違った選択をする生き方も尊重されるようになった、そうした変化も少子化の一因だと考えています。

なお、結婚や子どもを持つ不安は男性のほうが大きいと感じます。夫も、家族を養えるかの責任の重さから迷いは相当あったようです。やはり、経済的事情は子どもを

な る



うめじ ゆうき
梅地 優季さん(中央6)
群馬県出身。蕨市には8年。事務職。来年出産予定。



パパママ教室でオムツ替え体験

子どもは一人だけのつもりです

持つ決断を左右すると思います。わが家でも、「子どもは一人かな」と話しています。理想は二人ですが、教育などお金のことを考えると正直自信がありません。教育費の軽減や育児用品・サービスの補助があれば、出産支援につながるのではないのでしょうか。

**市立病院の充実と
産後の子育て事業に期待**

市立病院で出産を予定していますが、不安はあまりないのですが、ぜひ無痛分娩に対応してほしいです。市民のニーズは高いと思います。育児は、夫と協力しつつ、両親の助けに加えてシッターなど頼れるサービスも活用するつもりです。コンパクトな市なので、市内の子育て事業を制覇してみたいですね。

II 事例を知る

蕨の女性インタビュー

な っ た



おおはし なおみ
大橋 直美さん(北町3)
蕨市出身。保育園で働きながら3児を子育て中。



近所の公園で3世代でだんらん

三人の笑顔に癒やされています

**両家の助けを得ながら
子育て施設も活用中**

夫は幼稚園・中学校の同級生。大人になって再会し、自然な流れで結婚しました。お互い3人兄弟のため、子どもの希望は3人。両家のサポートがあり、「何とかなる」と楽観的でした。実際に預かってもらう機会も多く、助けがなければ、3人持つ決心はつかなかったかもしれません。ママ友と話しても、ちよつとした外出などで使える一時預かりのニーズは高いです。共働きでの育児はせわしない毎日ですが、子育て支援センター「こっこぴよ」で、心配ごとを相談するなど市の施設を使っています。多くのおもちゃや公園がある児童センターは家族のお気に入り。それ

**教育面の支援と
子どもが集まる商店街を**

と、蕨の保育事情はよいですね。長男と次男の保育園が違う時期もありましたが、今は同じ園です。治安もよく、子育てしやすいまちです。物価高騰で生活費が増え、今後教育費が必要になるなか、家計の不安は大きいです。ぜひ、教育面の支援をお願いしたいです。また、子どものことを覚えてくれる近所のお店はみんな大好きです。商店街の活性化が進めば、子育て世代が喜ぶまちになると思います。子どもたちはけんかも多いですが、笑顔やかわいい寝顔を見ると、どんなに疲れていても幸せをもらえます。晴れ姿を見られるよう、家族一回元気に過ごしたいですね。

なれる

一人ひとりが尊重され、子育てへの希望あふれる社会に、少子化問題を乗り越えた未来があるのかもしれない。



多様な生き方を尊重しながら
子育ての希望に寄り添うまち

社

会全体で取り組む必要がある少子化問題。多様な立場の4人の声には、蔵が親になりたい・子育てしたいと思えるまちになるための3つの鍵がありました。

一つ目は男性の育児参加です。

梅地さんの夫・将太さんも参加したパパママ教室は、近年男性だけの参加が増加中。子育てに積極的な男性が増えて女性の負担が減れば、佐野さんが願う、仕事と育児を両立できる社会が近づいてでしょう。

二つ目は経済的不安の軽減です。大橋さんをはじめ、将来への心配は皆さんにありました。国や地方自治体が一人ひとりに寄り添う取り組みもより重要になるでしょう。

三つ目は子育てを支え合う社会です。取材では、自分や家族のことを覚えて声をかけてくれる蔵の人の温かい話がたくさん聞きました。豊かなコミュニケーションは、子どもを育めるまちにつながるでしょう。

3

つこの鍵を持ち、関根さんが言う、結婚や出産に関わる多様な生き方も大事にしながら開く扉の先には――。きっと少子化問題を乗り越えた未来があるはずです。特集第2弾では男性の声に迫り、確かめたいと思います(続く)。

IV 施策を知る

結婚



埼玉県出会いサポートセンター
結婚を希望する人に、AIと相談員が出会い・交際・結婚をサポート。蕨市は登録会員のため、市民のかたは登録料が5,000円安くなります。詳細＝同事務局（☎048・789・7721）



なるなら

皆さんに選ばれるまちを目指す蕨市。子育て施策を、結婚・妊娠・出産・子育ての各ステージに分けて紹介します。



ババママ教室では妊婦体験も実施

早期不妊治療費助成金

不妊治療を開始したときの妻の年齢が35歳未満の夫婦が治療を受けた場合、初回治療費の一部を助成します（上限10万円）。その他対象要件あり。詳細＝保健センター（☎431・5590）

早期不妊検査費・不育症検査費助成金

検査を開始したときの妻の年齢が43歳未満の夫婦が受けた検査費の一部を助成します（上限2万円）。その他対象要件あり。詳細＝保健センター（☎431・5590）

妊娠



出産



市内唯一分娩できる市立病院

産後ケア事業

産後に心身の不調や育児に不安があり、家族などからじゅうぶんなサポートがない場合に、助産師が訪問し、心身のケアや育児に関する相談などが受けられます。詳細＝保健センター（☎431・5590）

父子手帳の配布

男性の積極的な育児参加を支援し、各種情報を提供するため、母子手帳を交付する際、希望者に父子手帳を配布しています。場所＝子育て世代包括支援センターなど 詳細＝保健センター（☎431・5590）



子育て世代包括支援センターでは妊娠中から相談可能

妊産婦健康診査等費用の助成

産婦健康診査、産後1か月頃までに受診する妊婦健康診査、新生児聴覚スクリーニング検査の費用を一部助成します。詳細＝保健センター（☎431・5590）



一時的保育・一時預かり

リフレッシュ目的などで、保育園に入所していない1歳以上のお子さんを一時的にお預かりしています。子育て支援センター「ほっこり～の蕨」では生後2か月から。詳細＝児童福祉課（☎433・7758）

2人目以降の保育料軽減

市独自に0～2歳児の保育料を軽減。例えば、1・2人目がいずれも0～2歳児なら、2人目のお子さんの保育料は無料になります。詳細＝児童福祉課（☎433・7758）

こども医療費無料化

入院に係る医療費が無料となる対象を高校生（18歳年度末）まで拡大しました。※中学生までは入院・通院ともに無料です。詳細＝児童福祉課（☎433・7758）



市内20室目の学童保育室キッズクラブ蕨（4月開設）

学童 20室



市内15園目の認可保育園わらび星の子保育園（4月開設）

認可保育園 15園

入園・入学資金貸付制度

経済的理由で、私立幼稚園の入園、高等学校・大学等の入学に必要な費用の支払いに困っている保護者に、無利子で資金を貸し付けします（要件あり）。詳細＝教育総務課（☎433・7735）



子育て支援センターでは季節の行事や育児相談を実施

子育て

子育て支援センター 4箇所

ファミリー・サポート・センター

子育て中の人と、援助ができる人をつなぎ、子どもの一時預かりなど地域での子育てをサポートします。1時間700円から。詳細＝同センター（☎443・1800）

面積 5.11km²

コンパクトな市域を生かして住みやすさ日本一のまちを目指し、子育て支援を行っています。

政策企画室 いしぐる さおり 石黒 沙織 主査



新型コロナウイルスワクチン接種情報

ここでは、ワクチン接種などについて紹介します。最新情報は市ホームページを御覧ください。



オミクロン株対応 2 価ワクチンの接種

接種対象者 = 12歳以上で2回目までの接種を完了し、前回の接種から3か月以上経過した人
 接種券 = 前回接種から3か月経過後に接種券を送付します。なお、オミクロン株対応2価ワクチンの接種はこれまでの接種回数に関わらず、1回です。

接種券の(再)発行申請について

前回接種から3か月経過後も接種券が届かない人(12歳以上)、紛失や転入等により蕨市の接種券がない人は、窓口・郵送・電子申請で発行申請をしてください(市ホームページ参照)。

1・2回目接種は年内に

1・2回目接種で使用するワクチンは、年内で国からの供給が終了予定です。まだお済みでない人は、年内に1・2回目接種を完了することをご検討ください。なお、オミクロン株対応2価ワクチンは2回目までの接種が完了しないと接種できません。

乳幼児の接種

接種間隔 / 1回目接種後から2回目接種 = 3週間 2回目接種後から3回目接種 = 8週間 今年度中に接種を完了できるよう、接種を希望する人はできるだけ早めの接種をお願いします。

接種場所・予約方法など ※乳幼児は生後6か月～4歳。小児は5～11歳

個別接種医療機関	予約方法	乳幼児	小児
蕨市立病院(北町2-12-18)	コールセンター・インターネット・LINE	○	○
わらび北町病院(北町1-24-5)	コールセンター・インターネット・LINE・同院へ電話(☎431・6917)		
たかくぼ内科クリニック(北町2-9-7)	コールセンター・インターネット・LINE・同院へ電話(☎432・7555 17歳以上のみ)		
わらびひだまりクリニック(北町3-4-10)	同院ホームページ・同院へ電話(☎446・7290)	○	○
今井病院(塚越7-34-2)	同院へ電話(☎441・0750)		
飯田クリニック(南町2-14-8)	コールセンター・インターネット・LINE		
三和町診療所(南町2-23-6)	同院へ電話、直接窓口へ(☎441・2701 60歳以上で同所で新型コロナウイルスワクチン接種歴のある人のみ)		
シティタワーわらびキッズクリニック(中央1-7-1)	同院ホームページ(4歳以下のみ)	○	
ワラビーこどもクリニック(中央1-17-35)	コールセンター・インターネット・LINE(11歳以下のみ)	○	○
佐々木耳鼻咽喉科・眼科クリニック(中央3-10-6)	コールセンター・インターネット・LINE		○
みなと医院(中央3-15-22)	同院ホームページ	○	○
斎藤クリニック(中央3-19-14)	同院へ電話(☎445・5311)		
関根内科クリニック(中央3-31-8)	同院へ電話(☎432・9000)		
金子医院(中央4-13-2)	コールセンター・インターネット・LINE・同院へ電話(☎431・2071 電話予約は定期受診者のみ)		
しょう内科クリニック(中央5-12-21)			○
あんずスカイ内科(錦町1-12-1)	コールセンター・インターネット・LINE		
菊地医院(錦町2-20-12)			

集団接種会場	日時	予約方法
保健センター(北町2-12-15)	日・木曜日 = 午前9時～午後4時15分	コールセンター・インターネット・LINE
東公民館(塚越3-19-13)	土曜日 = 午前10時～午後5時15分	

予約方法	コールセンター = ☎050・5577・3712 午前9時～午後5時(土・日・祝日含む)	インターネット予約システム = 右二次元コードから	LINE = 右二次元コードから

接種に関する問い合わせ = 蕨市新型コロナウイルスワクチン接種担当(☎0570・550・443)

新型コロナウイルス検査キット無料配布について

対象者 = 市内在住の中学生から64歳までの重症化リスクの低い有症状者及び当該有症状者と同世帯で濃厚接触者の可能性がある人
 配布期間 = 令和5年1月31日まで(土・日曜日、祝日、年末年始含む)
 配布回数 = 一人につき1個限り

配布方法 = 原則郵送 ※平日のみ、申請日当日の午後3時～3時半に保健センター横で受け渡し可。有症状者及び濃厚接触者本人ではなく、症状のない代理の人がお越しください。
 申請方法 = 午前6時から午後1時までに電子申請(詳細は市ホームページ参照)

写真で見る新庁舎建設



▲高度な耐震性能を備えた安全な庁舎にするため、免震装置を取り付けました(6月)



▲1階から、順次、鉄骨の耐火被覆工事を行っています(11月)



▲ドローンで撮影した新庁舎建設現場。骨組みが完成し、全景が見えてきました(11月)

新庁舎イメージ



現在、建設を進めている新庁舎。昨年6月に旧庁舎の解体工事を終えて着工し、その後、基礎工事や免震装置の製品検査・取付、鉄骨建方を行い、先月には骨組みが出来上がりました。今後は内・外装や設備工事などを進め、令和5年秋から供用を開始する予定です。

新庁舎は市民サービスや災害対応の拠点になる重要な施設です。市では基本的な考え方(下囲み)に基づき着実に取り組みを進めていきます。

詳細は新庁舎建設室(☎420・8866)

01

着実に進んでいます！新庁舎建設

令和5年秋の開庁を目指して建設中の市役所新庁舎。ここでは、建設工事の写真や進捗状況をお伝えします。

新庁舎の基本的な考え方

—歴史・文化を活かし

「未来の蕨」を創造—

人と環境にやさしく、市民に親しまれ、安全でコンパクトな庁舎

今後の情報については市ホームページを御覧ください。



市政トピックス

市政に関する情報を

☒お届けします!

織りなすクーポン事業

02 12月1日～2月28日

全市民が一人5,000円分の暮らし応援券を使える織りなすクーポン事業が今月から始まりました。ぜひ、ご利用ください。

支給額=5,000円分(共通クーポン500円×6枚、専用クーポン500円×4枚)※おつりは出ません。

クーポンが届かない場合は商工生活室(☎433・7750)までご連絡ください。



利用可能店舗/共通クーポン=全対象店舗 専用クーポン=大型店(店舗面積1,000平方メートル以上)を除く対象店舗 ※対象店舗はクーポン取扱店の表示あり。また、ホームページにも一覧を掲載しています。



～まちづくり連合会主催の抽選会も実施！～
大型店以外の中小小売店で共通クーポンを使った人の中から300人に、豪華賞品がもらえる抽選券が当たります。詳細は今月の折り込みちらしをチェック!



レポート そこが知りたい <143>



笑顔あふれるまちへ

蕨の「いま」を
伝えます!!



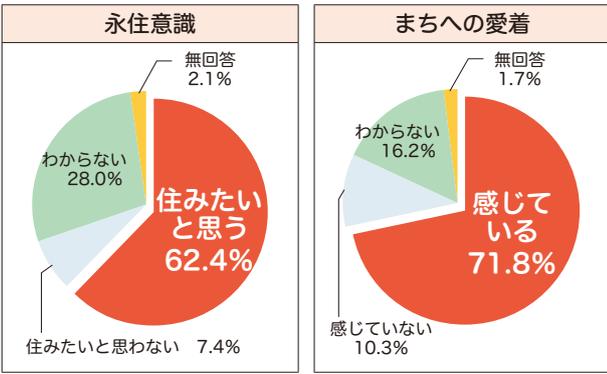
皆さんの声を市政に生かします

市民意識調査の結果まとまる

市は、市民の皆さんの市政に対するご意見をお伺いする市民意識調査を毎年実施しています。今回は令和6年度からスタートする新たな将来ビジョン策定のための基礎資料とする目的もあります。ここでは主な調査結果を紹介します。

まちへの愛着は7割以上
暮らしやすさに高い評価

7月から9月にかけて実施した今年度の市民意識調査。市内在住の18歳以上の男女から無作為抽出した3000人を対象に調査票をお送りし、そのうち1374人から回答をいただきました。



※小数点以下第2位を四捨五入

令和4年度市民意識調査	
調査期間	7月26日～9月2日
調査内容	<ul style="list-style-type: none"> ◎まちへの愛着 ◎永住意識 ◎将来のまち ◎まちづくり（防災、子育て、健康づくりなど8分野） ◎重点施策 など全22項目
対象	市内在住の18歳以上の男女3,000人（無作為抽出）
回収率	45.8%（1,374人）

それでは、主な項目を見てみましょう。まず、「まちへの愛着」を「感じている」と答えた人は71.8%と、7割を超える高い結果となりました（上グラフ）。理由としては、「買い物や通勤・通学など生活に便利だから」が1位、「災害が少なく安全だから」が2位でした。また、「永住意識」については、今後も蕨市に「住みたいと思う」と答えた人は62.4%となりました。これらの結果から、多くのかたが蕨のまちに愛着や住みやすさを感じていることがうかがえます。

情報ダイヤル

掲載は無料。先着順。申し込みは12月は1日、1月は4日の午前8時半から秘書広報課（☎433・7703）へ



●仲間になりませんか

- ▼ねこのみみ（お話し交流）月1回 正午 市内 500円 / 岩本・☎090・3431・4295
- ▼蕨北町サッカー 土・日曜日・祝日 北小学校 年中～小学生 月1500円 / 2000円（未就学児は年2000円） / 小泉・☎090・4948・5936
- ▼英書を読む会 土曜日 午前10時 南公民館 中学生以上 無料 基礎英語・時事英語 / 桐谷・☎443・0232
- ▼蕨塚越サッカー 土・日曜日・祝日 東小学校か塚越小学校 年長～小学生 月2500円 / 赤松・☎090・8773・0735
- ▼北町囲碁クラブ 土曜日 午後0時半 北町公民館 無料 / 小林・☎431・3180
- ▼千の会（日本舞踊）第2・4金曜日 午前10時 東公民館 見学・体験可 / 花柳・☎090・9826・3499
- ▼着付結いの会 月2回 月曜日 午前10時 旭町公民館 初心者歓迎 / 山崎・☎090・5409・8235

将来のまち

10年前と比較して充実したと思う分野

- 1位 交通・道路・上下水道などの都市基盤が整備されたまち
- 2位 災害への備えや消防・救急体制が整備されたまち
- 3位 地域で買い物や食事を楽しめるにぎわいのあるまち

現在の蕨市の強みだと思ふ分野

- 1位 交通・道路・上下水道などの都市基盤が整備されたまち
- 2位 災害への備えや消防・救急体制が整備されたまち
- 3位 犯罪や交通事故が少ないまち

今後10年間で特に力を入れるべきだと思ふ分野

- 1位 医療や福祉がゆきとどいたまち
- 2位 災害への備えや消防・救急体制が整備されたまち
- 3位 犯罪や交通事故が少ないまち

重点施策の重要度・満足度

重点施策の重要度

- 1位 防災対策
- 2位 消防・救急体制
- 3位 防犯対策
- 4位 上・下水道の整備、雨水対策
- 5位 市立病院の充実



防災対策

小・中学校に設置した避難所運営協議会

重点施策の満足度

- 1位 消防・救急体制
- 2位 上・下水道の整備、雨水対策
- 3位 子育て支援
- 4位 公園緑地の整備、身近な緑と花の充実
- 5位 防災対策



消防・救急体制

高規格救急車を整備し4台体制に

昨年同様に関心が集まる安全で安心なまちづくり

続いて、市政の重点施策36項目について、「重要度」、「満足度」を聞きました(上囲み)。「重要度」は、1位が「防災対策」、2位が「消防・救急体制」、3位が「防犯対策」となり、昨年に引き続き、安全安心に関わる分野への関心が上位を占めました。

「満足度」は、1位が「消防・救急体制」、2位が「上・下水道の整備、雨水対策」、3位が「子育て支援」となり、救急体制や子育て施策の充実などの効果がうかがえます。

新計画策定に向けた調査都市基盤の整備が強みに

まちづくりの基本指針である「コンパクトシティ蕨」将来ビジョンが令和5年度で計画期間を終えることから、今回は、令和6年度から10年間を計画期間とする新たな将来ビジョン策定のために、「将来のまち」に関連する項目についても調査しました(上囲み)。

10年前より充実したと思う分野、現在の蕨市の強みだと思ふ分野はともに1位が「交通・道路・上下水道などの都市基盤が整備されたまち」、2位が「災害への備えや消防・救急体制が整備されたまち」で、今後、力を入れるべきだと思ふ分野は、「医療や福祉がゆきとどいたまち」が1位でした。

これらの結果から、暮らしやすい都市基盤や安全安心なまちづくりの推進が評価されていること、今後は、医療・福祉の充実が期待が持たれていることがうかがえます。

皆さんの意見を生かしていつそう住みよいまちへ

市ではこうした結果を基に、今後も皆さんが住んでよかつたと思えるまちづくりを進めるため、令和6年度からの、蕨市の未来を見据えた新たな将来ビジョンの策定に取り組む、各施策の充実を図ります。なお、今回の調査結果は市ホームページで御覧になれます。市民意識調査に関する詳細は政策企画室(☎433・7698)

▼蕨ラグビースクール 土曜日午前9時 東小学校 小学3年(6年生) 月1500円(小林・Y.kobarugby@gmail.com)

▼フルートクラブ・ラルジュ

土・日曜日(不定期) 午前10時

東公民館 社会人 月4000円

見学歓迎(澤井・☎070・8430・5382)

▼パルレ・フランセ(フランス語) くるる 2000円から初級者(上級者) 初級者歓迎(荒井・☎070・1305・4470)

▼少林寺拳法スポーツ少年団

水曜日(午後7時) 土曜日(午後6時) 第二中学校 月2000円(上堀・☎090・9319・6782)

▼南囲碁クラブ 火曜日 午前9時半 南公民館 無料 有料でプロ指導(不定期) 詳細はホームページ(山本・☎432・4543)

▼蕨スポーツ吹矢クラブ 金曜日 午後1時 西公民館 月500円(豊田・☎445・3858)

●参加しませんが

▼成人向けテニススクール 1月5日(3月30日) 木曜日 全12回 午後7時15分 富士見テニスコート 初心者 先着20人

▲蕨市テニス協会(由代・☎070・6460・0193)

▼蕨断酒会(語らいの会) 6日(火) 中央公民館 9日(金) 南公民館 15日(木) 旭町公民館 午後7時 相談は随時(大住・☎090・2749・9640)

住・☎090・2749・9640



写真で振り返る

わらびこの一年



2022

12月を迎え、今年も残すところあと僅かとなりました。そこで16、17日には市政やイベントなど蕨のこの一年を写真とともに振り返ります。

☉ = 新型コロナ関連



①第76回蕨市成年式



②さよなら私のクラマー 聖地巡礼ウォーキング大会



③新型コロナワクチン3回目接種開始



⑥三学院藤棚一般公開



⑤ウクライナ人道危機救援金募集



⑦クリーンわらび市民運動



④公民館開館70周年記念作品展

8月	7月	6月	5月	4月	3月	2月	1月
1日 28日	12日 10日	5日 24日	27日 26日	15日 23日	1日 31日	3日 28日	4日 10日
①蕨市新型コロナ感染対策支援事業補助金申請受付開始(〜2月28日) ②第76回蕨市成年式(2部制)① さよなら私のクラマー聖地巡礼ウォーキング大会②	③蕨市新型コロナ・物価高騰緊急対策(第7弾)を発表。総事業費6億7431万円 スケアード・ストリート交通安全教室(12日)蕨高校⑥ 10月24日(東中学校)あさがお&ほおすき市(〜17日)⑨ 留守家庭児童指導室の学校休業日における開始時間の繰り上げ まちひととじと創生総合戦略有識者会議	④蕨市新型コロナ・物価高騰緊急対策(第7弾)を発表。総事業費6億7431万円 スケアード・ストリート交通安全教室(12日)蕨高校⑥ 10月24日(東中学校)あさがお&ほおすき市(〜17日)⑨ 留守家庭児童指導室の学校休業日における開始時間の繰り上げ まちひととじと創生総合戦略有識者会議	⑤蕨市新型コロナ・物価高騰緊急対策(第7弾)を発表。総事業費6億7431万円 スケアード・ストリート交通安全教室(12日)蕨高校⑥ 10月24日(東中学校)あさがお&ほおすき市(〜17日)⑨ 留守家庭児童指導室の学校休業日における開始時間の繰り上げ まちひととじと創生総合戦略有識者会議	⑥蕨市新型コロナ・物価高騰緊急対策(第7弾)を発表。総事業費6億7431万円 スケアード・ストリート交通安全教室(12日)蕨高校⑥ 10月24日(東中学校)あさがお&ほおすき市(〜17日)⑨ 留守家庭児童指導室の学校休業日における開始時間の繰り上げ まちひととじと創生総合戦略有識者会議	⑦蕨市新型コロナ・物価高騰緊急対策(第7弾)を発表。総事業費6億7431万円 スケアード・ストリート交通安全教室(12日)蕨高校⑥ 10月24日(東中学校)あさがお&ほおすき市(〜17日)⑨ 留守家庭児童指導室の学校休業日における開始時間の繰り上げ まちひととじと創生総合戦略有識者会議	⑧蕨市新型コロナ・物価高騰緊急対策(第7弾)を発表。総事業費6億7431万円 スケアード・ストリート交通安全教室(12日)蕨高校⑥ 10月24日(東中学校)あさがお&ほおすき市(〜17日)⑨ 留守家庭児童指導室の学校休業日における開始時間の繰り上げ まちひととじと創生総合戦略有識者会議	⑨蕨市新型コロナ・物価高騰緊急対策(第7弾)を発表。総事業費6億7431万円 スケアード・ストリート交通安全教室(12日)蕨高校⑥ 10月24日(東中学校)あさがお&ほおすき市(〜17日)⑨ 留守家庭児童指導室の学校休業日における開始時間の繰り上げ まちひととじと創生総合戦略有識者会議



⑪第8回蕨市民音楽祭



⑫美月優さんを蕨市PR大使に委嘱



⑨あさがお&ほおずき市



⑩わらび機まつり



⑭第11回蕨市健やかメディア推進大会



⑬生涯学習フェスティバル
(塚越地区)



⑧スクエアード・ストリート
交通安全教室

12月				11月				10月				9月			8月		
4日	3日	1日	25日	9日	8日	7日	4日	1日	27日	26日	16日	1日	26日	19日	1日	28日	26日
「映画」ひまわり私のクラマー クリーンわらび市民運動(予定)																	
「映画」ひまわり私のクラマー クリーンわらび市民運動(予定)																	

平和を願い戦没者を追悼

10月26日、市民会館で「蕨市戦没者追悼式」を執り行いました。式典には遺族の皆さんなど計110人が参列。先の大戦で尊い命を落とされた戦没者のかたがたに黙祷をささげたほか、献花台に花を供えるなど、追悼の意を表すとともに、恒久平和への誓いを新たにしました。



「けやき文化賞」に松崎氏

市の文化功労者に贈られる「けやき文化賞」の表彰式が11月3日にくるで開催。受賞者の松崎義一郎氏はファゴット奏者・蕨市音楽家協会会長として、県内初のプロオーケストラ「チェンバーオーケストラ蕨」の設立に携わるなど、音楽によるまちづくりの推進に尽力されています。

アートでつながる蕨の輪

蕨市協働事業の一環で、11月19日、北町コミュニティ・センター前広場と北町公園で「アートむすび市 in 蕨」が開かれました。物品販売やグルメのほか、ワークショップ体験など48ブースが出店。子どもから大人まで1日中楽しめるイベントに、約1,000人が訪れ、会場にはにぎわいを見せていました。



まちの話題

ここでは10月下旬から11月中旬までの話題を紹介します
ビデオマークがついている話題はCATVで放映します



「ハローわらび」12月の番組表

市からのお知らせ・地域の話などをお送りします

放送時間は、毎日午前9時・正午・午後3時・6時・9時からそれぞれ45分間です。

	12/2(金)~8(木)	9(金)~15(木)	16(金)~22(木)	23(金)~29(木)	30(金)~1/5(木)
00	タウンタウン 朝マルシェ ~ツカゴシアサゴハン~	市政ガイド わらび市政ほっとNews	タウンタウン きたまちキッズ スポーツクラブ	市政ガイド わらび市政ほっとNews	新春美術チャンネル
05	WEリーグ初代チェアによる 男女共同参画講演会	タウンタウンワイド	押し花で オリジナルカレンダーづくり	タウンタウン 児童センター まめとこクリスマス会	河鍋暁斎記念美術館 ※過去の放送分の中から 2本分まとめてお届け します。
10 15	特集・ウィークリープラス 第11回蕨市健やか メディア推進大会	南小学校の消防署見学 アートむすび市 in 蕨 園芸品評会	特集・ウィークリープラス 女子サッカーを応援する まちへの軌跡 ~日本一小さい市の挑戦~	蕨市政なう! 2022 映像で振り返る 蕨市政この1年	
20	市政ガイド 市民意識調査結果が まとまる	特集・ウィークリープラス 万一の災害に備えて 蕨市総合防災演習	手話を学んで遊ぼう 第9回 新しい単語&大掃除が テーマの会話	採れたてスポット 年末年始のお知らせほか	特集・ウィークリープラス インタビュー ~2023年の抱負~
30	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報

「ハローわらび」DVD/放送終了後から貸し出します 無料 詳細・貸し出し場所=秘書広報課 (☎433・7703)



長引くコロナ禍と物価高騰から市民生活を守る蕨市独自の緊急対策として、全ての市民の皆さんに1人5000円の暮らし応援券「織りなすクーポン」を支給する事業が今月1日からスタートします。「織りなすクーポン」は、厳しい物価高騰の中で家計を応援するため、昨年実施した電子商品券「織りなすカード」と比べて、1人3000円から5000円に増額するとともに、3000円分の共通券は、スーパーなど市内12の大型店を含め、全ての取扱店で広く使用することができます。また、2000円分の専用券は、大型店を除く取扱店で使用する事ができ、地元商店の応援として、大型店以外の店舗で共通券をご利用いただいた方に、抽選で賞品が当たる「ダブルチャンス抽選会」も併せて実施します。



今月から「織りなすクーポン」支給事業がスタート!

市長 頼高 英雄

「織りなすクーポン」取扱店は、のぼりやポスターなどが目印となっているほか、店舗一覧は、広報紙の折込チラシや市ホームページでご覧いただけます。ぜひ、多くの市民の皆さんにご利用いただき、物価高騰を乗り切る一助にしたいと思っています。

市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木曜日。今月は1日です。1月は5日です。時間は午後1時～5時を予定しています。ご希望のかたは秘書広報課(☎433・7701)へご連絡を。



演習通じ高める防災意識

11月20日、第二中学校で「総合防災演習」が行われました。市民参加型の初期消火や応急給水栓設営訓練のほか、協定を結んだ富士測地株式会社によるドローンでの撮影、消防団による一斉放水などを実施。参加した572人は、災害時の心構えや対応について熱心に学び、防災意識を高めていました。

校内田んぼで秋の大収穫



東小学校では、校内にある約3畝×4畝の田んぼで、農業体験を毎年行っています。10月26日には、5年生60人が稲刈りを実施。田起こし・田植えを経て稲の生育を見守ってきた子どもたちは、干す場所がなくなるほどの豊作に収穫の喜びを感じていました。

わが家のアイドル



えいと 恵人ちゃん (3歳5か月)

ふじい 藤井 けいし 恵嗣さん

きよみ 聖美さんの 長男

塚越3丁目

「乗り物が大好きな恵人の日課は外遊び。キックバイクに乗って庭を走り回ったり、公園で虫取りや水遊びを楽しんだり、元気がつばいです。そんな恵人ですが、私が体調をくずしたときはお水を持ってきてくれるなど、気遣いができる一面もあり、そのときは胸がいっぱいになりました。これからも伸び伸びと育ち、優しい子になってほしいですね」と母親の聖美さん。

埼玉県中学校英語弁論大会 優勝

輝いています

ひと

木村 奈乃 さん



感情豊かにスピーチをする木村さん

自信をつけてつかんだ優勝

英

語で自身の主張を発表して競い合う中学校英語弁論大会。その県大会が9月28日に開催され、第二中学校3年生の木村奈乃さん（14歳・北町5丁目）が、蕨市代表として初の優勝に輝きました。英語が好きな母といっしょに、赤ちゃんの頃から英語に触れていた木村さんは、日本語を話す感覚と同じように英語を話すことができます。最近では、洋画を見て、字幕と直訳のニュアンスの違いなどを楽しむのがマイブームです。そんな英語が得意な木村さんは、昨年初めて弁論大会に出場。市大会は優勝しましたが、蕨市・戸田市の二市大会で敗退となりました。リベン

ジとなる今年のテーマはジェンダーレス。トランスジェンダーの子どもたちの問題を知り、「特別なことではなくみんな同じ人間。みんなできっしょにいよう」と思いを込め、原稿を作成しました。迎えた市大会では、緊張と不安で頭が真っ白になり、悔しくも3位に。二市大会へは駒を進めました。しかし、落ち込んでいました。しかし、先生や親友に励まされ、気持ちを切り替えると、不安を克服するべく練習を重ね、徐々に自信を取り戻していきま。二市大会では納得のいくスピーチで優勝。その後の県大会では、「親友たちがくれた寄せ書きをポケットに忍ばせ、力をもらって臨めました」と仲間の支えもあり、持ち味の流暢な発音や笑顔、磨いてきた表情で伝える表現力を最大限に出し切り、優勝という快挙を達成しました。今後は中国語や韓国語も勉強したいという木村さん。将来の夢は小児科の看護師で、自分の語学も役に立てられれば嬉しいと語ります。優しい心を持ち、勉強を続けた先にはきっと明るい未来が待っていることでしょう。

今月の河鍋暁斎記念美術館

天才絵師の作品 蔵にあり

—No.79—



暁斎筆「暁斎染画第三号 化々学校」
明治7年 沢村屋板 大判錦絵
本作品は現在の展覧会で御覧いただけます

今からちょうど150年前の明治5年（1872）に学制が施行され、西洋式の教育が実施され始めました。鍾馗の先生は鬼の子たちに絵などで教えていますが、河童の子どもたちは「シリコタマ」（尻子玉）や「キウリ」（胡瓜）などの言葉をローマ字で学んでおり、欧米化の波が妖怪の世界にも及んだという風刺が表現されています。門前払いとなり、頭を抱えたりひっくり返ったりする妖怪などもおり、妖怪の学校もなかなか狭き門のようです。

河鍋暁斎記念美術館 開催中（23日まで）

企画展「逢魔が時—暁斎が描いた妖怪変化—」展
同時開催 特別展「『暁斎百鬼画談』の世界」展

開館＝午前10時～午後4時
休館＝火・木曜日、毎月26日～末日、年末年始
ところ＝南町4-36-4
入館料＝一般600円 高校生・大学生500円 小・中学生300円
65歳以上500円
※65歳以上は年齢の分かる物、学生は学生証のご提示を
詳細＝同館 ☎441-9780



現在の茨城県古河市に生まれる。浮世絵や狩野派を学び、江戸・東京の庶民から人気を博す。明治9年、万国博覧会に肉筆画を出品。14年、内国勲業博覧会で日本画の最高賞受賞。娘の暁翠も日本画家。



かわなべ 暁斎
河鍋 暁斎
天保2年（1831）
～明治22年（1889）



詳しい内容は美術館のホームページを御覧ください